

株主メモ  
事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
基準日 毎年3月31日  
そのほか必要ある場合には、あらかじめ  
公告いたします。  
定時株主総会 毎年6月下旬  
期末配当金 毎年3月31日  
支払株主確定日  
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社  
同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
〒137-8081  
(電話お問合せ) 東京都江東区東砂7丁目10番11号  
(郵便物送付先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-232-711 (通話料無料)  
同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店  
公告掲載新聞名 日本経済新聞  
株主ご優待 100株以上の株主に対して、年1回自社  
製品を贈呈 (5月中旬頃)

## 角かどや製油株式会社

本社 〒141-0031 東京都品川区西五反田8丁目2番8号

TEL 03(3492)-5545 FAX 03(3492)-5985

<http://www.kadoya.com>



# かどや

## 第50期株主通信

(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

角かどや製油株式会社



### 香味の【純正ごま油】

厳選したごまをていねいに煎って搾った、  
風味豊かで香ばしいごま油。



### 旨味の【純白ごま油】

ごまを生のまま搾り、香りを抑えて、  
料理の素材を生かすごま油。



## 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。さて、当社はこのたび、第50期（平成18年4月1日から平成19年3月31日まで）の決算を終了いたしましたので、ここに当期の株主通信をお届け申し上げます。

よろしくご高覧賜りますようお願い申し上げます。

平成19年6月



代表取締役社長 小澤 二郎

## 新製品



### 純正黒ごま油 150g

厳選した良質の黒ごまを、かどや独自の製法で風味豊かな黒ごま油に仕上げました。当初は取引先限定で販売しておりましたが、一般にも販売を開始いたしました。おかげさまで好評をいただいております。「純正ごま油」、「純白ごま油」共々ご愛顧いただければ幸いです。



### 黒ごま辣油 45g

辣油45gのアップグレード品として、黒ごま油をベースに、辛味成分を従来品の2倍にアップし、中華・韓国料理にこだわりを持つユーザーをメインに販売を開始します。黒ごま辣油の販売開始により、黒ごま油の市場拡大も期待できます。  
※平成19年夏頃販売開始予定。

これからも消費者の皆様のご意向を反映した新製品開発を積極的に取り進め、高付加価値製品市場の開拓に努めてまいります。

## 健康でより豊かな食生活に貢献



(工場全景)

健康に対する社会的関心、品質や賞味期限に対する安全意識が益々高揚する中、当社は、「私たちは、お客様に常に感謝の心を持ち、安心・安全かつ価値あるごま製品を提供することで、健康でより豊かな食生活に貢献します。」という経営理念の基に、皆様の信頼に応えていく所存です。

## 株主優待

日頃の感謝を込めて毎日の暮らしを豊かに彩る特製「ごま油製品詰合せセット」を毎年3月31日現在100株以上の株主様に対し贈呈しております。(年1回、5月中旬頃)ご家族やご友人の皆様でお試しいただきましたら幸いです。



(100株以上の贈答品例)



(1,000株以上の贈答品例)

# 事業の概況

## 1. 事業の経過及び成果

当期におけるわが国経済は、原油価格高騰の影響が懸念されましたが、企業収益が改善したことにより設備投資は増加し、雇用情勢の改善も進み、景気は緩やかながらも回復してまいりました。

一方、個人消費につきましては、概ね横ばいのまま推移しました。

食品業界におきましては、年間を通しての天候不順の影響を受け、季節商品売上の伸び悩みと共に、食品会社の不祥事等もあり、消費者の品質や賞味期限に対する安全意識は益々高揚する中、競合他社との競争も相まって、厳しい経営環境となりました。

油脂業界におきましては、原料価格の高値が続いており、その上重油価格の高騰による燃料費や副資材費が高み、コスト削減と価格是正を図ってまいりましたが、依然として厳しい環境が続いております。

このような状況下、当社は前期に引き続きごま油の消費者キャンペーンの実施や新製品

の拡販等を通じて、販売促進に努力しました結果、販売量はごま油が前期比102.1%、食品ごまが103.0%となり、売上高は全体で102.0%となりました。

コスト面では、燃料費等が増加したことに加え為替が前期比4.7%の円安となったこと等により、売上原価は前期比2.4%増加しました。

一方、販売費及び一般管理費は、前期価格是正を図ったことにより販売数量が微減しましたが、当期はその挽回を図るため量販店向けキャンペーンを実施したこと等により販売促進費が増加したため前期比1.5%増加しました。

この結果、売上高は、18,859百万円（前期比366百万円増）、経常利益は1,350百万円（前期比69百万円減）、当期純利益は774百万円（前期比26百万円減）となりました。

## 2. 会社が対処すべき課題

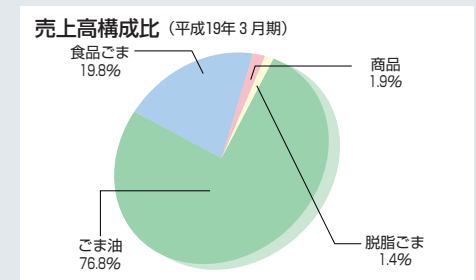
次期につきましても、企業業績の好調さが持続しており、民間需要に支えられた景気回復も期待されますが、原油価格の高値推移や米国経済動向等の不安定要因を抱え、予断を許さない経営環境が継続すると予想されます。当社は、健康、安全、環境保護を事業の基本テーマに、消費者の皆様の意向を反映した新製品開発を積極的に取り進め、高付加価値製品市場の開拓に努めてまいりたいと考えております。さらに、今期もごま原料価格の大幅な低下は期待できないため、一層のコスト削減に努めると共に、消費者の皆様のご理解を得て製品価格の是正を引き続き実施していきたいと考えております。

一方、当社は、既に国際的な品質保証規格である「ISO9001」の認証を取得しておりますが、業務の標準化、明確化を図り、規則に則った業務遂行を徹底し、安全性を確保することで消費者の皆様の信頼に添えていく所存であります。

また、内部統制の整備を進め、コンプライアンスを重視した経営を心がけると共に、今までの業務全般を再検証し、適正な業務の運営に努めてまいります。

当社は、これらの施策により、厳しい環境変化に即応できる強固な事業基盤の構築を一層進めてまいります。

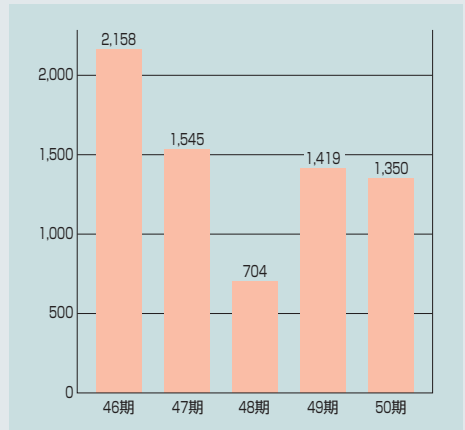
株主の皆様におかれましては、今後共、格別のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



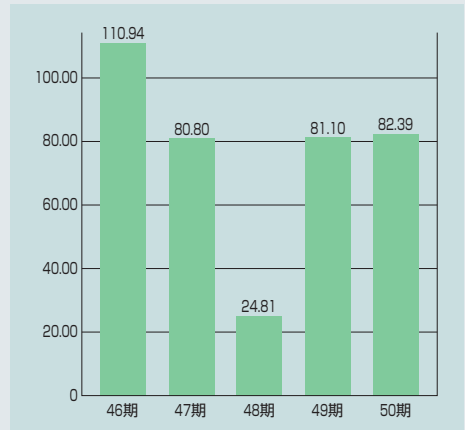
売上高 (百万円)



経常利益 (百万円)



1株当たりの当期純利益 (円)



純資産 (百万円)



貸借対照表(平成19年3月31日現在)

(単位：千円)

(資産の部)		(負債の部)	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	11,717,938	流動負債	4,138,697
		固定負債	589,580
		負債合計	4,728,277
固定資産	7,645,791	(純資産の部)	
		株主資本	14,312,758
有形固定資産	5,549,206	資本金	2,160,000
		資本剰余金	3,082,770
無形固定資産	170,943	利益剰余金	9,069,988
		評価・換算差額等	322,694
		その他有価証券評価差額金	320,269
		繰延ヘッジ損益	2,425
投資その他の資産	1,925,642	純資産合計	14,635,452
資産合計	19,363,729	負債・純資産合計	19,363,729

損益計算書(自平成18年4月1日至平成19年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
売上高	18,859,078
売上原価	12,180,355
売上総利益	6,678,723
販売費及び一般管理費	5,428,585
営業利益	1,250,138
営業外収益	126,011
営業外費用	26,345
経常利益	1,349,804
特別利益	19,220
特別損失	18,155
税引前当期純利益	1,350,869
法人税、住民税及び事業税	559,013
法人税等調整額	17,374
当期純利益	774,482

株主資本等変動計算書(自平成18年4月1日至平成19年3月31日)

(単位：千円)

	株 主 資 本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	利益剰余金			株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計		特別償却準備金	別途積立金	繰越利益剰余金		利益剰余金合計
平成18年3月31日残高	2,160,000	3,082,770	3,082,770	250,488	2,424	7,240,000	1,216,594	8,709,506	13,952,276
事業年度中の変動額									
特別償却準備金の取崩し(注2)					△ 1,212		1,212		—
特別償却準備金の取崩し					△ 1,212		1,212		—
別途積立金の積立て(注2)						200,000	△200,000		—
剰余金の配当(注2)							△376,000	△376,000	△376,000
役員賞与(注2)							△ 38,000	△ 38,000	△ 38,000
当期純利益							774,482	774,482	774,482
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)									
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	△ 2,424	200,000	162,906	360,482	360,482
平成19年3月31日残高	2,160,000	3,082,770	3,082,770	250,488	—	7,440,000	1,379,500	9,069,988	14,312,758

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
平成18年3月31日残高	307,918	—	307,918	14,260,194
事業年度中の変動額				
特別償却準備金の取崩し(注2)				—
特別償却準備金の取崩し				—
別途積立金の積立て(注2)				—
剰余金の配当(注2)				△376,000
役員賞与(注2)				△ 38,000
当期純利益				774,482
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	12,351	2,425	14,776	14,776
事業年度中の変動額合計	12,351	2,425	14,776	375,258
平成19年3月31日残高	320,269	2,425	322,694	14,635,452

(注1) 千円未満の端数は四捨五入して表示しております。

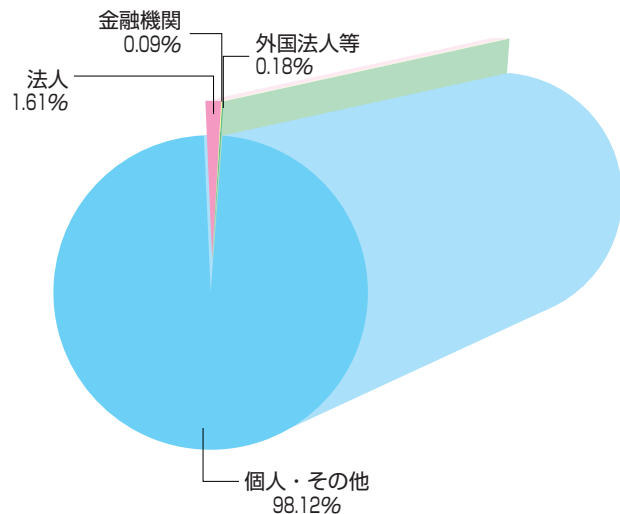
(注2) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。



## 株式の状況

(1)発行可能株式総数	16,000,000株
(2)発行済株式の総数	9,400,000株
(3)株主数	3,303名

### 所有者別状況分布表



### 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	議決権比率
	株	%
三井物産株式会社	2,100,000	22.34
三菱商事株式会社	2,100,000	22.34
小澤物産株式会社	1,551,000	16.50
日清食品株式会社	300,000	3.19
国分株式会社	300,000	3.19
伊藤忠商事株式会社	300,000	3.19
ザバンクオブニューヨークノントリーティー ジャスデックアカウント	265,700	2.82
ベアスターズアンドカンパニー	210,100	2.23
小澤 享	100,000	1.06
日本山村硝子株式会社	100,000	1.06
株式会社J-オイルミルズ	100,000	1.06

## 会社概要 (平成19年3月31日現在)

商号	かどや製油株式会社 (KADOYA SESAME MILLS INCORPORATED)
資本金	21億6,000万円
創業	安政5年(西暦1858年)
設立	昭和32年5月2日
営業品目	㊟印・純正ごま油、純白ごま油、ラー油 ㊟印・食品用ごま製品 ㊟印・脱脂ごま
従業員数	266名
取引銀行	みずほ銀行 五反田支店 三井住友銀行 五反田支店 三菱UFJ信託銀行 本店 三菱東京UFJ銀行 五反田支店
事業所	本社 / 〒141-0031 東京都品川区西五反田8丁目 2番8号 電話03(3492)5545 (代表) FAX03(3492)5985 工場 / 〒761-4101 香川県小豆郡土庄町甲6188 電話0879(62)1133 (代表) FAX0879(62)1135 支店 / 東京支店、大阪支店、名古屋支店、仙台支店 営業所 / 札幌営業所、長野営業所 高松営業所、広島営業所 福岡営業所 事業所 / 神戸事業所



### 役員 (平成19年6月28日現在)

取締役社長	小澤 二郎	取締役	白根 孝臣
取締役	瀬野 俊一	取締役	逸見 信彦
取締役	水戸 優	常勤監査役	川島 正彦
取締役	土屋 誠	監査役	川上 三知男
取締役	井藤 龍平	監査役	伊藤 良一彦
取締役	佐野 雅明	監査役	垣内 威彦